

温泉の成分、禁忌症及び入浴上の注意事項揭示証

成 分	禁 忌 症 及 び 入 浴 上 の 注 意 事 項																																																										
<p>1. 温泉利用施設名称 静岡エッセイ館 静岡ハイパー 熱海温泉 熱海ハイパー</p> <p>2. 源泉名 熱海市混合泉（熱海温泉） 熱海 20号・熱海 21号・熱海 28号・ 熱海 43号・熱海 51号・熱海 56号・熱海 60号・熱海 80号・熱海 142号・熱海 143号・ 熱海 213号・熱海 218号・熱海 220号・ 熱海 244号・熱海 299号</p> <p>3. 泉質 ナトリウム・カルシウム-塩化物温泉 （弱アルカリ性・低張性・高温泉）</p> <p>4. 泉温 （1）源泉 65.2℃</p> <p>5. 温泉の成分 知覚的試験 殆ど無色・透明・弱塩味、 微苦味、無臭、ガス発生無し</p> <p>pH 8.0</p> <p>蒸発残留物 4.570 g/kg 成分総計 4.153 g/kg</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">陽イオン</th> <th style="text-align: center;">mg/kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ナトリウムイオン (Na⁺)</td> <td style="text-align: right;">843.1</td> </tr> <tr> <td>カリウムイオン (K⁺)</td> <td style="text-align: right;">81.2</td> </tr> <tr> <td>マグネシウムイオン (Mg²⁺)</td> <td style="text-align: right;">1.9</td> </tr> <tr> <td>カルシウムイオン (Ca²⁺)</td> <td style="text-align: right;">589.8</td> </tr> <tr> <td>鉄(II)イオン (Fe²⁺)</td> <td style="text-align: right;">0.2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">陽イオン計</td> <td style="text-align: right;">1516</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">陰イオン</th> <th style="text-align: center;">mg/kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炭酸水素イオン (HCO₃⁻)</td> <td style="text-align: right;">35.4</td> </tr> <tr> <td>塩化物イオン (Cl⁻)</td> <td style="text-align: right;">2249</td> </tr> <tr> <td>臭化物イオン (Br⁻)</td> <td style="text-align: right;">0.6</td> </tr> <tr> <td>硫酸イオン (SO₄²⁻)</td> <td style="text-align: right;">208.5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">陰イオン計</td> <td style="text-align: right;">2494</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">遊離成分</th> <th style="text-align: center;">mg/kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メタ亜ヒ酸 (HAsO₂)</td> <td style="text-align: right;">0.3</td> </tr> <tr> <td>メタケイ酸 (H₂SiO₃)</td> <td style="text-align: right;">130.3</td> </tr> <tr> <td>メタホウ酸 (HBO₂)</td> <td style="text-align: right;">9.7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">非解離成分計</td> <td style="text-align: right;">140.3</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">溶存ガス成分</th> <th style="text-align: center;">mg/kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遊離二酸化炭素 (CO₂)</td> <td style="text-align: right;">2.6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">溶存ガス成分計</td> <td style="text-align: right;">2.6</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">微量成分</th> <th style="text-align: center;">mg/kg</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルミニウムイオン (Al³⁺)</td> <td style="text-align: right;"><0.02</td> </tr> <tr> <td>マンガンイオン (Mn²⁺)</td> <td style="text-align: right;">0.04</td> </tr> <tr> <td>鉄(III)イオン (Fe³⁺)</td> <td style="text-align: right;"><0.05</td> </tr> <tr> <td>銅イオン (Cu²⁺)</td> <td style="text-align: right;"><0.01</td> </tr> <tr> <td>水酸化物イオン (OH⁻)</td> <td style="text-align: right;">0.017</td> </tr> <tr> <td>ヨウ化物イオン (I⁻)</td> <td style="text-align: right;">0.08</td> </tr> <tr> <td>総リン酸態リン (T-P)</td> <td style="text-align: right;"><0.03</td> </tr> </tbody> </table>	陽イオン	mg/kg	ナトリウムイオン (Na ⁺)	843.1	カリウムイオン (K ⁺)	81.2	マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	1.9	カルシウムイオン (Ca ²⁺)	589.8	鉄(II)イオン (Fe ²⁺)	0.2	陽イオン計	1516	陰イオン	mg/kg	炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	35.4	塩化物イオン (Cl ⁻)	2249	臭化物イオン (Br ⁻)	0.6	硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	208.5	陰イオン計	2494	遊離成分	mg/kg	メタ亜ヒ酸 (HAsO ₂)	0.3	メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	130.3	メタホウ酸 (HBO ₂)	9.7	非解離成分計	140.3	溶存ガス成分	mg/kg	遊離二酸化炭素 (CO ₂)	2.6	溶存ガス成分計	2.6	微量成分	mg/kg	アルミニウムイオン (Al ³⁺)	<0.02	マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.04	鉄(III)イオン (Fe ³⁺)	<0.05	銅イオン (Cu ²⁺)	<0.01	水酸化物イオン (OH ⁻)	0.017	ヨウ化物イオン (I ⁻)	0.08	総リン酸態リン (T-P)	<0.03	<p>1. 禁忌症及び適応症</p> <p>温泉の医効効用は、その温度その他の物理的因子、化学的成分 温泉地の地勢、気候、利用者の生活状態の変化その他諸般の総 合作用に対する生体反応によるもので、温泉の成分のみによって 各温泉の効用を確定することは困難であるが、当温泉の禁忌症、 適応症はおおむね次のとおりです。</p> <p>(1) 一般的禁忌症（浴用） 急性疾患（特に熱のある場合）、活動性の結核、悪性腫瘍、 重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、 その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中（とくに初期と末期）</p> <p>(2) 泉質別禁忌症（浴用）</p> <p>(3) 一般的適応症（浴用） 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、 疲労回復、健康増進</p> <p>(4) 泉質別適応症（浴用） きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病</p> <p>2. 入浴の方法及び注意</p> <p>温泉には老化現象が認められ、地中から湧出した直後の新鮮な 温泉が最も効用があるといわれているが、それぞれの泉質に適す る用い方をしなければかえって疾病に不利に働く場合がある。し たがって浴用上の注意事項はおおむね次によることとする。</p> <p>(1) 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を1日当た り1回程度とすること。その後は1日当たり2回ないし3回ま でとすること。</p> <p>(2) 温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間を適 当とすること。</p> <p>(3) 温泉療養開始後おおむね3日ないし1週間前後に湯あたり （湯きわりまたは浴湯反応）が現われることがある。「湯あた り」の間は、入浴回数を減じまたは入浴を中止し、湯あたり症 状の回復を待つこと。</p> <p>(4) 以上のほか、入浴には次の諸点について注意すること。 ア. 入浴時間は、入浴温度により異なるが、初めは3分ないし 10分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。 イ. 入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。 ウ. 入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さない （湯ただれを起こしやす人は逆に入浴後真水で身体を洗う か、温泉成分を拭き取るのがよい）。 エ. 入浴後は湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。 オ. 次の疾患については、原則として高温浴（42℃以上）を 禁忌とする。 高度の動脈硬化症、高血圧症、心臓病 カ. 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十 分注意をする。 キ. 食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましい。 ク. 飲酒しての入浴は特に注意する。</p> <p>3. 禁忌症、適応症の決定年月日 平成19年3月15日</p> <p>4. 決定者 熱海ハイパー</p>
陽イオン	mg/kg																																																										
ナトリウムイオン (Na ⁺)	843.1																																																										
カリウムイオン (K ⁺)	81.2																																																										
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	1.9																																																										
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	589.8																																																										
鉄(II)イオン (Fe ²⁺)	0.2																																																										
陽イオン計	1516																																																										
陰イオン	mg/kg																																																										
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	35.4																																																										
塩化物イオン (Cl ⁻)	2249																																																										
臭化物イオン (Br ⁻)	0.6																																																										
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	208.5																																																										
陰イオン計	2494																																																										
遊離成分	mg/kg																																																										
メタ亜ヒ酸 (HAsO ₂)	0.3																																																										
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	130.3																																																										
メタホウ酸 (HBO ₂)	9.7																																																										
非解離成分計	140.3																																																										
溶存ガス成分	mg/kg																																																										
遊離二酸化炭素 (CO ₂)	2.6																																																										
溶存ガス成分計	2.6																																																										
微量成分	mg/kg																																																										
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	<0.02																																																										
マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.04																																																										
鉄(III)イオン (Fe ³⁺)	<0.05																																																										
銅イオン (Cu ²⁺)	<0.01																																																										
水酸化物イオン (OH ⁻)	0.017																																																										
ヨウ化物イオン (I ⁻)	0.08																																																										
総リン酸態リン (T-P)	<0.03																																																										
<p>6. 温泉の成分の分析年月日 平成19年3月14日</p> <p>7. 登録分析機関の名称及び登録番号 温泉分析機関 静岡県第1号 財団法人静岡県生活科学検査センター</p>																																																											